



皆様からご愛用を頂いている「正調明朝体」のポールド・タイプが誕生しました。

「正調明朝体」とはすこしおおげさな名前かもしれませんが、このあたらしい書体はべつに古拙感を演出した筆写体でも、奇をてらった装飾体でもありません。『正調明朝体「金陵」』は中国・南京の雅称から名づけられ、その金陵にあった大明南京国子監刊行の木版刊本『南齊書』にみられる端正な明朝体字様を現代に再生したものです。

「現代明朝体」には近代化の名のもとに機械メスや電子メスが自在にはいつて直線化がすすみ、水平線と垂直線ばかりが目立って、すっかり四角四面の硬直した活字書体になってしまいました。そんな「現代明朝体」から人間味をとりもどしたいあなたに、あるいは奇形や媚態をみせるデジタル書体にはすでに飽いたとおっしゃるあなたのために、明朝体の端正にしてみてもっとも原型にちかいかい木版字様を復刻した正調明朝体のポールド・タイプ、「金陵B」をおとどけします。伝統のたかみにある和字書体（平仮名と片仮名）三書体（あおい金陵B・きざはし金陵B・さおとめ金陵B）が標準でセットされており用途に応じた選択ができます。

●あおい金陵B

おこそとのほもよろを正調明朝体キンリヨウ

●きざはし金陵B

おこそとのほもよろを正調明朝体キンリヨウ

●さおとめ金陵B

おこそとのほもよろを正調明朝体キンリヨウ

明朝木版刊本の伝統が今甦る！

●あおい金陵B

金

●きざはし金陵B

まだ四角四面が好きですか？

●きざはし金陵B

まだ四角四面が好きですか？

●さおとめ金陵B

まだ四角四面が好きですか？

陵

●あおい金陵B

「正調明朝体」とはすこしおおげさな名前かもしれませんが、このあたらしい書体はべつに古拙感を演出した筆写体でも、奇をてらった装飾体でもありません。正調明朝体「金陵」は中国・南京の雅称から名づけられ、その金陵にあった大明南京国子監

●きざはし金陵B

「正調明朝体」とはすこしおおげさな名前かもしれませんが、このあたらしい書体はべつに古拙感を演出した筆写体でも、奇をてらった装飾体でもありません。正調明朝体「金陵」は中国・南京の雅称から名づけられ、その金陵にあった大明南京国子監

●さおとめ金陵B

「正調明朝体」とはすこしおおげさな名前かもしれませんが、このあたらしい書体はべつに古拙感を演出した筆写体でも、奇をてらった装飾体でもありません。正調明朝体「金陵」は中国・南京の雅称から名づけられ、その金陵にあった大明南京国子監

●あおい金陵B

「正調明朝体」とはすこしおおげさな名前かもしれませんが、このあたらしい書体はべつに古拙感を演出した筆写体でも奇をてらった装飾体でもありません。正調明朝体「金陵」は中国・南京の雅称から名づけられ、その金陵にあった大明南京国子監刊行の木版刊本『南齊書』にみられる端正な

●きざはし金陵B

「正調明朝体」とはすこしおおげさな名前かもしれませんが、このあたらしい書体はべつに古拙感を演出した筆写体でも奇をてらった装飾体でもありません。正調明朝体「金陵」は中国・南京の雅称から名づけられ、その金陵にあった大明南京国子監刊行の木版刊本『南齊書』にみられる端正な

●さおとめ金陵B

「正調明朝体」とはすこしおおげさな名前かもしれませんが、このあたらしい書体はべつに古拙感を演出した筆写体でも奇をてらった装飾体でもありません。正調明朝体「金陵」は中国・南京の雅称から名づけられ、その金陵にあった大明南京国子監刊行の木版刊本『南齊書』にみられる端正な